

教育だより

News for Education
OITA

おおいた

URL <http://kyouiku.oita-ed.jp/>No.69
2011
SPRING

特集1

小学校で新しい
学習指導要領がスタート!

特集2

安全・安心で、人にも地球にもやさしい
学校施設づくりを進めています。

シリーズ

教育委員Essay

『どれだけの長さの縄を
必要としますか?』

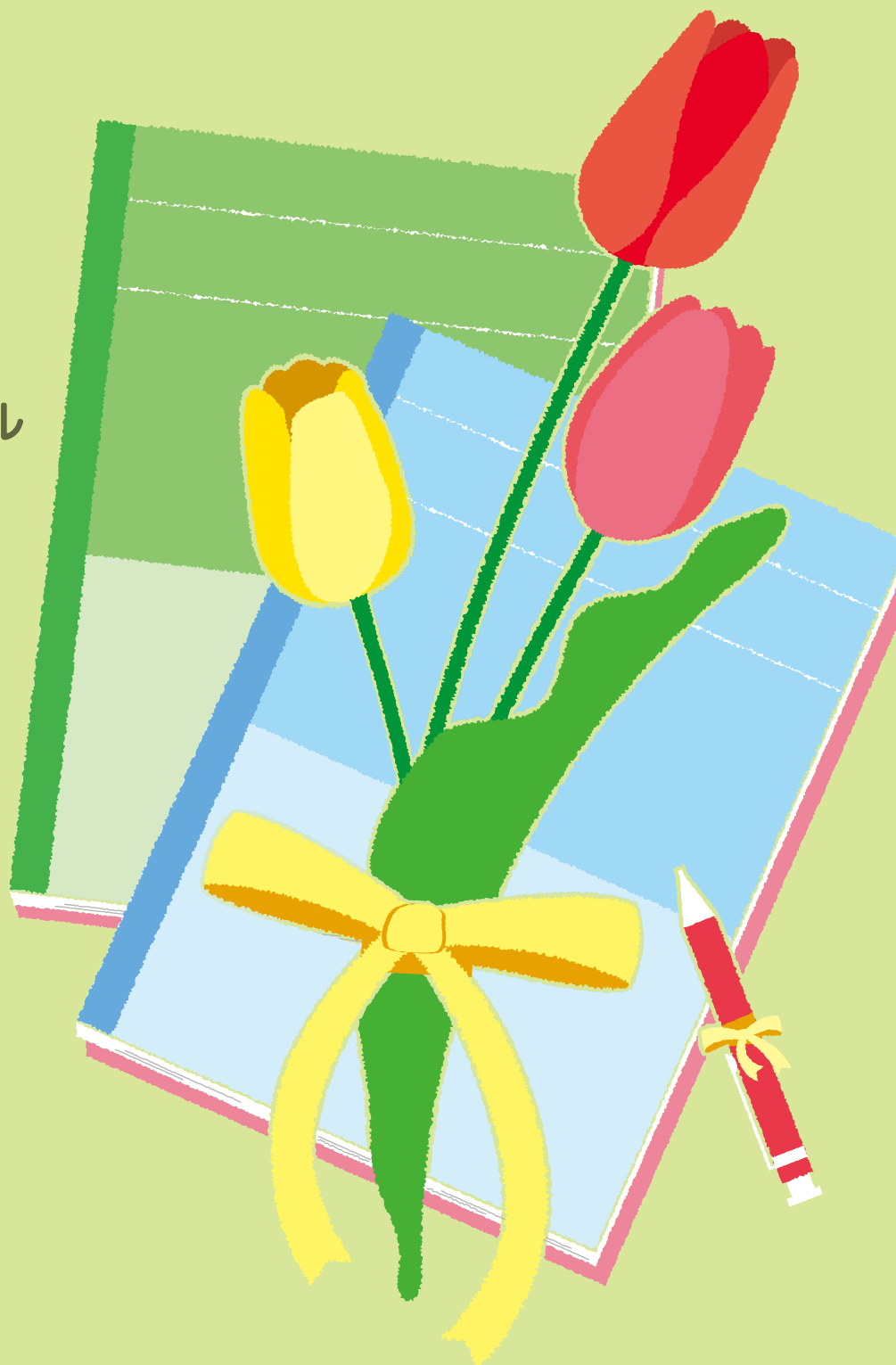
学校、地域、家庭と三者で進める協育の取組を紹介

きょういく支え隊

平成22年度(第6回)

図書館を使った調べ学習コンクール

がんばる学校応援団

県教育委員会と小中学校長との
意見交換会を実施!

編集・発行

大分県教育庁教育改革・企画課

大分市府内町3丁目10番1号

TEL097-506-5421

E-mail oitaed@pref.oita.lg.jp

平成23年3月1日

特集 ①

小学校で新しい学習

今回の特集は、今年の4月から全面実施される新しい小学校学習指導要領にスポットを当てます。

子どもたちの現状

PISA (OECD生徒の学習到達度調査)、全国学力・学習状況調査の結果などから

- 読解力や記述式問題に課題
- 知識・技能を活用する力に課題

社会情勢

- これからは、ますます世界が身近に
- 社会の変化が早まり、ますます基本的な力が大切に

新しい学習指導要領では

言語や理数の力などを育むための教育内容を充実させ、外国語活動も始めます。

01 言葉で説明したりまとめたりする活動が増えます。

(国語) 不思議に思ったことを本で調べて報告書を作ろう!

調べる 整理する

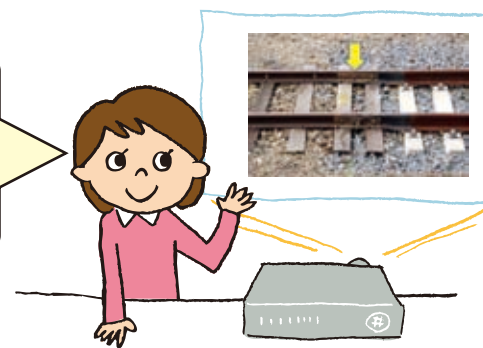
私は「なぜ、ラッコは寝ている時も沈まないのか」ということについて、図書館の図鑑や百科事典を使って、必要なことをカードに整理しています。図なども使って、分かりやすい報告書を書きたいと思います。



(理科) 鉄道のレールのつなぎ目にすき間があるのはなぜか。

説明する

気温が高くなると、金属のレールの温度が上がり、レールが伸びます。この時、となりのレールとぶつかり合っ、レールがはりだしたり、曲がったりするのを防ぐためです。



(総合的な学習の時間) 小学生に携帯電話は必要か!

討論する

私は必要と思います。帰るのが遅くなった時などに、どこからでも電話できるからです。



私は必要ないと思います。携帯電話にはゲーム機能もあり、校内に勉強と無関係なものを持ち込むことは禁止されているからです。

指導要領がスタート!

平成
23年
4月

02 理科と算数の学習がより一層充実します。

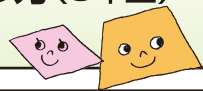
- 大切な内容は繰り返して学習します。
- 新しく学習する内容が増えます。
- 観察や実験が増えます。



算数

- 素数(5年生)
- ひし形・台形の面積の求め方(5年生)
- 縮図と拡大図(6年生)

例



理科

- 身近な自然の観察(3年生)
- 人の体のつくりと働き(4年生)
- 電気の利用(6年生)

例



03 5・6年生で、外国語活動が始まります。



言語への関心が高まっていくようなコミュニケーションの体験活動を行います。中学校英語教育の前倒しではありません。

04 教科書が詳しくなります。ー平均でページ数25%増加ー

教科書で新たに充実した教育内容例

- 説明、報告、紹介、討論などの言語活動(国語)
- 47都道府県や主な国の名称と位置(社会)
- 練習問題や補充問題(算数)
- 実生活・実社会と関連付けた課題・題材(理科)



教科書には発展学習や繰り返し学習など、子どもの理解の程度に応じた様々な工夫が取り入れられています。また、家庭でも自学・自習できるように、丁寧な記述、練習問題の充実が図られています。

05 授業時間が週1時間増えます。

今年度、すでに各学年で週当たりの標準授業時数が1時間増えています。来年度からは、小学校1・2年生で、さらに1時間増えます。

(小学校1年生の日課表の例)

H22	月	火	水	木	金
1					
2					
3		(授業)			
4					
5					
6					

(小学校2年生の日課表の例)

H22	月	火	水	木	金
1					
2					
3		(授業)			
4					
5					
6					

H23	月	火	水	木	金
1					
2					
3		(授業)			
4					
5					
6					

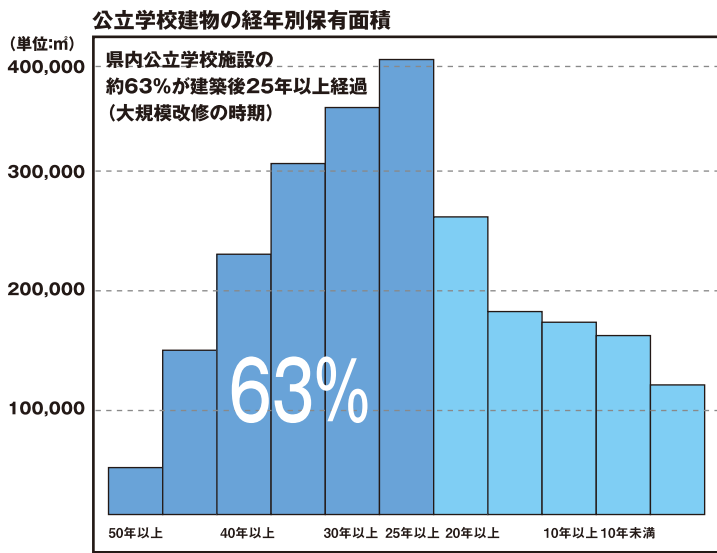
特集
②

安全・安心で、人にも地球にもやさ

**学校施設の
今日的課題**

学校施設は大切な役割を担っています

子どもたちが1日の大部分を過ごす学習・生活の場 | 地域のコミュニティの拠点 | 非常災害時の応急避難場所



老朽化した施設には、
学習指導要領の改訂や
社会状況の変化に対応した
整備を進めています。



大分県教育庁教育財務課
施設整備班
後藤 祥子 技師

特色ある学校施設づくり

教育方法等の多様化への対応

地域と連携した施設づくり

コミュニティの拠点としての整備

防災対策の向上

耐震化の推進、防災機能の強化

環境を考慮した施設整備

エコスクールの推進

特色ある学校施設づくり



佐伯市立宇目緑豊小学校

近年、全国的に増えているオープンスペース。子どもたちの
交流や集会、グループ学習など様々な活動に利用されています。

地域と連携した施設づくり



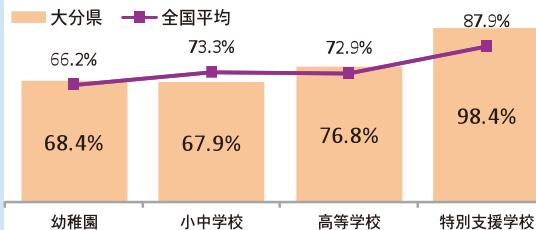
豊後大野市立緒方中学校

300席の固定椅子を備える講堂。
文化祭や地域の方々も対象とした授業が行われています。

防災対策の向上

平成7年の阪神・淡路大震災を機に、
学校の耐震化を強力に進めています。
県立学校は平成23年度中に耐震化を終える予定です。

公立学校の耐震化状況 (H22.4.1現在)



阪神・淡路大震災で被災した校舎 (神戸市提供)

耐震補強 (校舎) 別府市立青山中学校



施工前



施工後

耐震補強と大規模改修を組合せ (体育館) 県立大分雄城台高校



施工前



施工後

県産木材を活用して、温もりと潤いのある学校施設づくりも進めています



木材は温もりと潤いを感じるだけでなく、室内の湿度変化を緩和し、
インフルエンザの蔓延を抑制するとも言われています

木造化が
困難な建物には、
内装の木質化を
推進しています。



竹田市立南部幼稚園



中津市立鶴居小学校



日田市立五馬中学校



県立日田林工高校

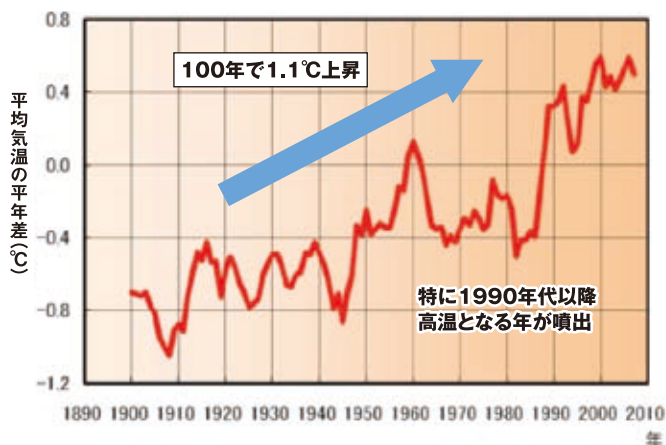
新しい学校施設づくりを進めています

今、地球が危ない!

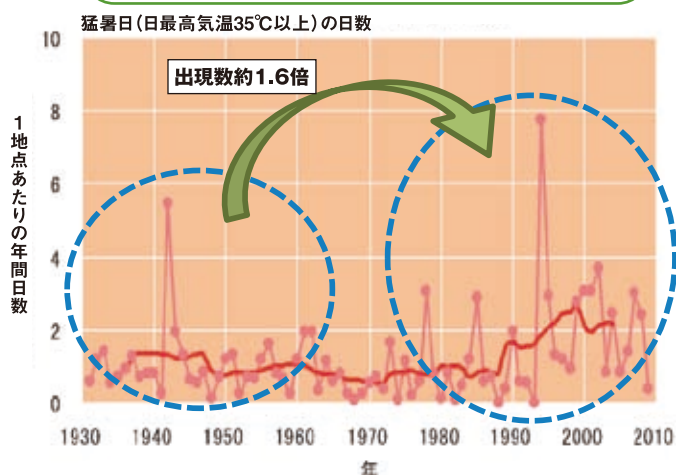
環境を考慮した施設整備

地球温暖化対策は世界共通の課題です。温室効果ガスの削減に貢献するだけでなくエコスクール化は学校施設を教材とした環境教育の推進という目的があります。

日本の平均気温の変化



猛暑日の日数



校庭の芝生化



緑のカーテン



ビオトープ (生物の住息環境)



校庭の芝生化、屋上や壁面の緑化、ビオトープなど、学校全体に緑を取り入れることで地球温暖化対策につながるだけでなく、子どもたちの屋外での活動機会が増え、環境学習や体力の向上が期待されます。

窓の断熱化



高効率なHf照明器具



節水式多目的トイレ



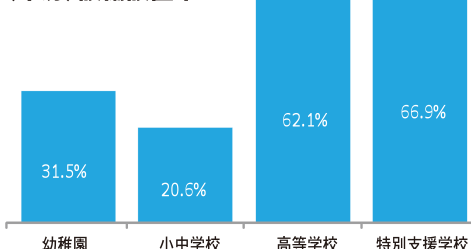
空調設備

快適な教育環境整備のため空調設備も省エネ型を採用



平成23年度中にすべての支援学校の普通教室に省エネ型空調設備を設置する予定です。

県内公立学校の空調(冷房)設備設置率



太陽光発電



1年間でこれだけ節約

18L灯油缶 25,000本分
CO2排出量 660トン分
杉(CO2吸収量) 47,000本分

県内公立学校の太陽光発電設置状況



太陽光パネルで環境教育



大きなエコも小さな行動から。家庭でも小さなエコから始めましょう!

教育委員Essay
シリーズ
第4回

どれだけの長さの縄を必要としますか？

大分県教育委員

岩崎哲朗

このコーナーでは、6人の大分県教育委員のエッセイを掲載します。教育委員は、県議会の同意を得て知事が任命します。教育委員6人の会議で、県の教育行政の重要事項や基本方針等を決定します。

最近、「どれだけの長さの縄を必要とするか」をよく考えます。17世紀イギリスのロックの本の中に、「航海をする人が自分の持つ縄の長さを知ることは、その縄の長さでは大洋の深さをすべて測ることができないものではあるが、たいへん役にたつ。」ことが出てきます。船乗りにとっては、航海をする際に必要な縄の長さは、難破の恐れのある浅瀬へ乗り上げないように注意しなければならない場所で、海底へ届く長さのものであればよいというのです。

小さい頃、周囲は自然に溢れていました(現在も、少し足を伸ばすと豊かな自然があります)。私は、生き物が大好きでした。最初に興味を持ったのは動物です。蟻、ケラ、どじょう、メダカ、いもり(赤ハラ)、サンショウウオ、カエル(オタマジャクシも)、カナヘビ等いろいろな昆虫や小動物を育てて、遊びました。トンボ、蛾、蝶、蟬等が幼虫から成虫になるときは、いつも呼吸が止まるほど感動しました。このころ愛読したのは子供用に翻訳されたファーブルの昆虫記ですが、ギリシャ神話、イソップ物語等も自ら読んだり、母から読んでもらうのが毎日の楽しみでした。

中学では、当然のように生物クラブに入りました。顧問の先生は、化石採集に連れて行ってくれたり、顕微鏡での観察等を指導してくれました。化石から放たれる「時」の実感、拡大して見る植物の毛の思もかけない美しさは、私を感動させました。

高校、大学と進むにつれ、「人の考え」や世の中の仕組み等に興味が移りました。このようなことから法曹資格を取りました。

法曹の世界は、紛争等を取り扱い、常に現実世界と向かい合っています。ここで必要とされる縄の長さは、「現実世界の社会的正義を考えるのに必要な長さ」です。社会的正義(紛争の落ち着き先)を考えるには、複眼的な思考方法を取ります。弁護士業務は、依頼者の法的な立場を守るのが仕事ですが、必ず相手方の立場(それだけでなく裁判所、警察等の関係者の立場)も常に意識します。依頼者の立場のみを考えて判断した場合、かえって依頼者の利益を守れないということになりかねません。その意味では、常に「落ち着き先」を考え、対立している利益をどのように考量するかに気を配っているのです。「盗人にも三分の理」といいます。相手方の立場に立って物事を考え



〈岩崎哲朗委員 略歴〉

昭和52年 4月 弁護士登録
昭和61年 4月 大分県弁護士会副会長
平成 5年 5月 大分県建設工事紛争審査会委員
平成 7年 1月 大分県情報公開審査会会長
平成11年11月 大分県産業廃棄物審査会会長
平成15年10月 大分県建設工事紛争審査会会長
平成16年 4月 大分県弁護士会会長
平成20年12月 大分県教育委員会委員
(現在に至る)

ますと、相手方には必ず相手方の言い分があるものです。

当方の言い分を相手方と同じ次元で考えますと、「どちらの言い分にどの程度の理があるか」を判断することは困難です。このような場合、ひとつ上の次元から物事を見る(平面にいる人を階段の上から眺める意識のようなものです)と、理解が容易になります。その上で、「落ち着き先」を判断すると、大局観が出て来ます。争点となっていることについて、枝葉の部分切り捨て、その幹の部分で対立する利益・権利を考量することができるのです。

どのような生き方をするか(自らが必要とする縄の長さを知る)ことは、家庭、先生、書籍等に大きな影響を受けます。私が必要としている縄の長さは、現実世界の実用的な面での長さですが、果たしてその長さの縄だけでよいのかどうかを考えさせられるのです。

限られた時間(人生)をどのように生きるかについては、それぞれ考え方が(基準とする縄の長さも)異なりますが、どのような考え方をするにしても、各人の人生の一瞬一瞬がかけがえのないものであることは変わらないと思います。長い縄の長さを必要だと考える生き方に魅力を感じる今日この頃です。



学校、地域、家庭と三者で進める協育の取組を紹介 ④ 「託児支援」

きょういく
支え隊



大分県教育委員会では、「協育」の大切さを認識し、「協育」に取り組む方々を応援しています。

「教育だよりおおいた」ではシリーズで、教育を支える人々を取り上げ、その活動を紹介します。シリーズ第4弾の今回は中津市立南部小学校での取組を紹介します。

学校を応援するこんな取組が広がるといいなということで、南部小学校で行われている託児支援について、学校ボランティアの方に話を伺いました。

託児支援とはどんな活動ですか？

「PTA授業参観日に、在学する児童の幼い弟や妹を預かって、保護者の方に安心してPTAに参加してもらう活動です。」

託児支援をやるうとしたきっかけは何ですか？

「保護者の中に、PTAには行きたいけれど、小さい子どもの世話があって行きづらいとか、小さい子ども連れでは、落ち着いて授業参観や懇談に参加できないという声があったので、何とか安心してPTAに参加してもらいたいと思ったからです。」

学校と地域、どちらからの提案ですか？

「学校支援地域本部の会議で保護者の声を聞いた民生委員の方が学校に申し入れ、学校の方でも大変助かるということで実施することになりました。」

ボランティアの方はすぐ集まりましたか？

「公民館報を通して募集を行いました。実際には、学校に託児支援を申し入れた民生委員の方の呼びかけによるところが大きいです。」

どのような準備をされましたか？

「託児場所の確保や保護者への周知方法、託児時間などについて、保護者のニーズも踏まえ、学校と十分に話し合いました。また、保護者の方々が安心して子どもたちを預けることができるように、敷物や玩具の準備、安全配慮などについて託児経験者のご指導をいただきました。」

実際にやられてみてどうでしたか？

「利用した母親から、『授業参観に集中でき、ゆっくり参観できたので、大変ありがたかった。』との言葉をいただき、良かったと思っています。また、私たちボランティアも子育てをしてきた経験者ばかりでしたので、小さな子どもと過ごせて楽しかったし、元気をもらいました。」



中津市立南部小学校はどんな学校？

・明治9年創立、今年で開校135年を迎える長い歴史のある学校です。
・中津城のすぐそばにあり、校舎は中津藩家老生田家の屋敷跡地に建ち、平成13年に復元された生田門が校門となっています。

今後の課題は何ですか？

「ボランティアに高齢の方が多かったこともあり、授業参観の間の1時間の託児でしたが、懇談終了までの希望が多いことから、ある程度長い時間の託児についても考えていきたいと思っています。」

託児支援の役割について、ボランティアの方は、授業中の子どもの様子を見てもらうことで、学校の様子や取組を知ってもらうことにもなると言っておられました。

このような学校教育を支援する活動は、県内各地で盛んに行われています。ぜひ、地域の皆さんの参加をお願いいたします。

平成22年度(第6回)図書館を使った調べ学習コンクール

県内の児童・生徒の皆さんから、今年は577点の応募がありました。

いずれ劣らぬ力作ばかりでしたが、厳正な審査の結果次の皆さんが入賞されました。

■お問い合わせ／大分県立図書館
TEL 097-546-9972
〒870-0814 大分市大字駄原587-1

最優秀賞の作品に見る調べ学習のコツ

point①

調べたいことを絞って、図書館を使って調べるだけでなく、調査(現地調査)や実験などで考察を深める。

point②

調べたことと自分の考えとをはっきり区別して書き、絵や写真などを効果的に使って、わかりやすく伝える工夫をする。



	賞	氏名	テーマ	学校名・学年		賞	氏名	テーマ	学校名・学年
小学生の部	最優秀賞	二宮 稀子	日出に豊臣の子孫あり	別府市立朝日小学校5年生	高校生の部	最優秀賞	岡田 俊輝	体づくりについて	大分県立別府鶴見丘高等学校3年生
	優秀賞	工藤 みのり	ベルベルって何?	別府市立別府中央小学校5年生		優秀賞	大西 菜緒	食の安全	大分県立大分雄城台高等学校1年生
		武内 七美	見せることのできる杉の木	大分市立春日町小学校5年生			堀岡 春香	皆が暮らしやすい社会	大分県立大分雄城台高等学校1年生
	優良賞	角 和樹	リモコン調べ	中津市立三保小学校6年生		優良賞	近藤 麻美	私たちが考える “みなと街・佐伯”の魅力	大分県立佐伯豊南高等学校1年生
		寺西 千鶴	中津・耶馬溪・津民 ここに一つだけ これが最初 ここが日本一	中津市立津民小学校6年生			小夜 悠		
	親子 奨励賞	上野 耀 上野 喜句子	さとうのひみつ	宇佐市立長州小学校4年生		優良賞	齋藤 絢香	認知症	大分県立大分南高等学校3年生
中学生の部	最優秀賞	甲斐 彩奈	脳を元気に!	大分市立上野ヶ丘中学校3年生	小田 楓				
	優秀賞	柴田 岬季	番匠川の水と生物	佐伯市立大入島中学校1年生	田川 佳奈絵				
		岩尾 満里奈	筑後軌道	日田市立三隈中学校2年生	渡邊 光翼				
	優良賞	阿南 志織	人間にとっての色	平松学園向陽中学校2年生					
特別賞	伊東 花乃	郷土料理～日田メニュー～	日田市立三隈中学校2年生						

●学校賞		
小学生の部	中学生の部	高校生の部
該当校なし	佐伯市立大入島中学校	大分県立大分雄城台高等学校



～特色ある教育活動でがんばる学校を紹介します～

がんばる学校応援団

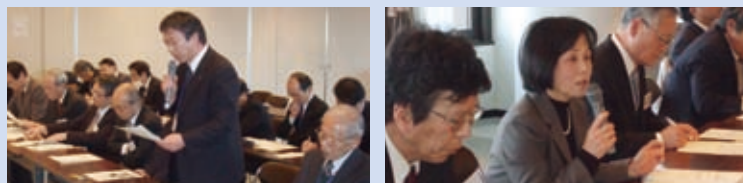
このコーナーでは、特色ある教育活動に取り組む学校を紹介し、各学校でその取組を参考にして、より効果的な取組が県下に広がることを応援していきたいと思っております。第1回目は県立大分豊府中学校の総合的な学習の時間の取組を紹介します。同校では、1年生の総合的な学習の時間のテーマを「発見! ふるさと大分の“宝物”」に設定し、郷土に目を向けた学習を行いました。第一部では、郷土の祭について調査・研究を行い、文化発表会で地域の歴史と人々の願いが込められた6つの踊りを披露しました。第二部では、大分県の「自然・特産物」、「歴史・文化」、「産業・人物」にテーマを分けて、クラスごとに調査・研究を行い、調査結果をカードにまとめて『郷土すごろく』を制作しました。郷土で引き継がれてきた伝統芸能を体験したり、各地域の特色を現地での取材を交えて調査したことで、郷土への理解と愛情が深まったようです。(教育改革・企画課)

大分県立大分豊府中学校総合的な学習の時間

発見!ふるさと大分の“宝物”～郷土すごろく～



県教育委員会と小中学校長との地域別意見交換会を実施!



県教育委員会は、今年度から、学校現場と双方向の意思疎通を進め、課題認識の共有を図るため、県の教育委員、教育庁幹部が各地に赴き、当該地域の市町村教育委員、全小中学校の校長と、学校現場の現状や課題等について自由な意見交換を行いました。これは大分県では初めての取組であり、各地で率直な意見が多数出されました。今後とも現場との共通理解を図る取組を進めるとともに、現場の意見を教育行政に反映し、教育の質の向上につなげてまいります。



(校長の意見の例)

- 学校支援ボランティアの協力や保護者の学校行事への参加が進むと、子どもの意欲や学力等により影響があった。
- 学力向上推進校や学力向上支援教員の取組が、学校に大きな影響を与え、取組の共有化を推進したり、積極的に他者の授業を見るなど教職員の意識も変わってきた。
- あいさつなどの生活習慣や学習規律などオーソドックスなことを徹底することが効果的である。
- これまでより、発達障がい児や特別な支援が必要な子どもが増えているのが現場の実感としてある。

県教育委員会と小中学校長との地域別意見交換会

開催日	対象市町村	参加校長数
7月12日(月)	中津市	33名
8月3日(火)	竹田市・豊後大野市	36名
10月1日(金)	臼杵市・津久見市	29名
10月20日(水)	玖珠町・九重町	21名
11月8日(月)	由布市	18名
12月16日(木)	日田市	40名
1月13日(木)	国東市・杵築市・姫島村	38名
1月27日(木)	別府市・日出町	28名
2月4日(金)	佐伯市	41名

(教育改革・企画課)

館蔵優品展 れきはくのお宝大公開!

県立歴史博物館では、所蔵する文化財の中から日ごろは展示していない優品を紹介しします。

宇佐風土記の丘のサクラや春の花も見ごろです。自然と歴史を楽しむ一日を歴博で過ごしませんか。



かきまきえらでんようひつ
花卉時絵螺鈿洋櫃

- 日 時 / 3月15日(火)～5月8日(日) 9:00～17:00
※(入館は16:30まで)※月曜休館(休日の場合は翌日の火曜休館)
- 観覧料 / 一般300円 高校生・大学生150円 中学生以下無料
(常設展と一緒に観覧できます)
- 問い合わせ / 大分県立歴史博物館 TEL 0978-37-2100

「大分のアーカイブズ」 豊の国情報ライブラリー三館合同展

豊の国情報ライブラリーの三館(県立図書館・先哲史料館・公文書館)が、それぞれ独自の視点で、各館が所蔵する貴重な文書や写真などを展示します。

●各館の展示テーマ

- 県立図書館 / 展示点数…23点
「写真や絵図で見る明治～大正～昭和」
- 先哲史料館 / 展示点数…21点 「碩田叢史」
- 公文書館 / 展示点数…12点
「第3代大分県知事 西村亮吉とその時代の県史」



嘉永奇事(碩田叢史)

- 日 時 / 2月12日(土)～4月3日(日) 9:00～17:00
- 観覧料 / 無料
- 問い合わせ / 大分県立図書館 TEL 097-546-9972

「デジタルプラネタリウム」の魅力 県内初! 一般公開日のお知らせ

平成22年4月に香々地青少年の家に導入された「デジタルプラネタリウム」を一般公開します。最新鋭の機器で宇宙船に乗った感覚を体験してみませんか?



土星とリング

電話にて
事前申込み受付中です。

- 日 時 / 3月…5日(土)、6日(日)、19日(土)、20日(日)
※各回ともに上映時刻は1回目 13時から、2回目 15時からで、時間は約40分程度です。
- 観覧料 / 一般220円 高校生・専門学校生・大学生110円 中学生以下無料
- 問い合わせ / 社会教育総合センター 香々地青少年の家
TEL 0978-54-2096 内線141

※4月～8月は宿泊団体を優先する予定なので、一般公開しているこの時期にぜひお越しください。

おおいた夢展覧会プロジェクト 「みんなで作る展覧会」

こんな展覧会あったらいいな!みんなの企画が実現します。

当館が開催した学校への出前授業「展覧会を企画しよう」では、子どもたちが学芸員となって、所蔵品(画像)の中から、自分が設定したテーマにあう作品を選んで、自分だけの展覧会を企画しました。今回はその中から優秀な企画案を所蔵品展として実施します。



- 豊後大野市立朝地小学校案「わたしたちの心の展覧会」
さまざまな「気持ち」をテーマに、4年生が選んだ作品を紹介します。
- 大分大学附属中学校案「箱庭展覧会」
1年A組の生徒が制作した仮想的箱庭ギャラリーから、「心」と「夜の展覧会」と題された企画を展示室に再現します。
併せて生徒全員の箱庭ギャラリーも紹介します。



※展覧会会期中に、子どもたちが作品の紹介をします。

出前鑑賞事業
「展覧会を企画しよう」の様子

- 日 時 / 3月29日(火)～4月3日(日)
- 観覧料 / 無料
- 問い合わせ / 大分県立芸術会館 TEL 097-552-0077

県庁別館ミニ企画展 『掘り出された宗麟の町』

～戦国時代にタイムスリップ～

埋蔵文化財センターは、近年発掘調査を行い、話題になった「中世大友府内町跡」(現在の太田町錦町ほか)から出土した代表的遺物を、県庁別館1階ロビーにおいて、順次展示しています。

展示内容	期間	発掘調査で出土した遺物を8回の展示構成で、順次展示していきます。
第2回	2月～3月	南蛮貿易の品々(中国・タイ・ベトナム・ミャンマー)
第3回	4月～5月	キリシタンの信仰と西洋のかおり



ミニ企画展の展示の様子

以下、平成24年3月まで、8回のテーマで、2ヶ月ごとに展示替えを行います。
※第1回(透報 よみがえる唐人町の栄華)は終了しました。

- 日 時 / 平日(土・日および祝日を除く) 8:30～17:15
(平成24年3月30日(金)まで)
- 場 所 / 県庁別館1階ロビー
- 観覧料 / 無料
- 問い合わせ / 大分県教育庁埋蔵文化財センター TEL 097-597-5675

気軽に相談してください

大分県教育センターでは、児童生徒、保護者に対して支援を行っています。

多くの皆さんにご利用いただいています

相談件数983件 グループ研修41件

平成22年4月1日～平成23年1月12日現在

- いじめ、不登校等日常生活に関するご相談は **教育相談部 097-569-0829**まで
- 子どもの学習面や行動面に関するご相談は **特別支援教育部 097-569-0232**まで
- 子どものネット利用(携帯・PC)に関するご相談は **情報教育部 097-569-0228**まで

※いずれも、グループでの研修ができます。
子ども・保護者対象の講座については学校を通して教育センターまでご連絡ください。

- 問い合わせ / 大分県教育センター TEL 097-569-0118(代表)
FAX 097-567-2425 <http://center.oita-ed.jp/>
e-mail: a31401@pref.oita.lg.jp